

平成23年11月4日

各位

社団法人 全国信用組合中央協会

### 懸賞作文「小さな助け合いの物語賞」の表彰式 並びに寄付金の贈呈式について

社団法人全国信用組合中央協会（会長：中津川 正裕）は、2011年10月21日（金）に経団連会館（東京）で開催した「第48回全国信用組合大会」において懸賞作文「小さな助け合いの物語賞」の表彰式と寄付金の贈呈式を執り行いました。

懸賞作文「小さな助け合いの物語賞」は、「誰かに助けてもらった感謝の気持ち」や「助け合うことで達成した目標」など「助け合い」をテーマに6月1日（水）から9月7日（水）まで募集し、去る9月28日に開催いたしました「小さな助け合いの物語賞最終選考委員会」において入選作品を決定いたしました。

入選作品のうち、「しんくみ大賞」、「本仮屋ユイカ賞」につきましては、中津川会長から表彰状を授与し、信用組合のイメージキャラクターである女優本仮屋ユイカさんから副賞を贈呈いたしました。



社団法人全国信用組合中央協会では、今年度も社会貢献事業の一環として、日本赤十字社と福島県に寄付金を贈呈いたしました。

本会では、懸賞作文「小さな助け合いの物語賞」の賞金相当額を社会貢献のために活動している団体に贈ることとしており、今年度も、信用組合業界の献血活動との連携の強化と、わが国における献血活動や災害時の医療活動などに

取り組まれている日本赤十字社の広範な社会貢献活動を支援するため、同社に50万円を贈呈いたしました。

併せて、東日本大震災に係る第二次募集分の義援金60,396,453円及び会員信用組合が募集いたしました東日本大震災復興支援のための定期預金に係る寄付金11,511,864円を同社に贈呈いたしました。



中津川会長(右)より日本赤十字社  
大塚義治副社長(左)に贈呈

また、東日本大震災に加え福島第一原発事故により甚大な被害を受けられました「福島県」にその復興を支援するための寄付金として100万円を贈呈いたしました。



中津川会長(右)より福島県  
星東京事務所所長(左)に贈呈

以上